

日本緩和医療学会 第6回中国・四国支部学術大会

そこにある ～其処・底 × 在る・有る～

会期:2024年8月31日(土)

会場:とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町101-5)

大会長 足立 誠司 (国民健康保険智頭病院 院長)

【教育講演・特別講演】

講演 神経ブロックを用いた痛み緩和
大槻 明広(鳥取大学医学部麻酔・集中治療医学分野)

講演 行動経済学と意思決定支援
佐々木 周作(大阪大学感染症総合教育研究拠点)

講演 チームで取り組む死亡直前期の苦痛と鎮静
今井 堅吾(聖隷三方原病院)

講演 在り方を支えるケア ～スピリチュアルケアの重要性～
玉置 妙憂(大慈学苑)

【中国・四国支部企画】

- ①各県における先進的なセルフケアの取り組みについて
- ②各県における先進的なACP(アドバンス・ケア・プランニング)の取り組みについて

【一般演題】 口演20題、ポスター30題(予定)

募集期間 2024年3月1日(金)～4月30日(火)

【参加費】

会員:3,000円 非会員:4,000円 学生:1,000円

後援:鳥取県医師会、鳥取県東部医師会、鳥取県歯科医師会、鳥取県薬剤師会、鳥取県看護協会、
鳥取県介護支援専門委員協会、鳥取県医療ソーシャルワーカー協会、鳥取県緩和医療研究会、鳥取緩和ケア研究会

運営事務局:〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 日栄ビル703A あゆみコーポレーション内
E-mail:jspm_chushikoku2024@a-youme.jp TEL:06-6131-6605 FAX:06-6441-2055